「ミズベリング・プロジェクト」2018年度グッドデザイン金賞（経済産業大臣賞）を受賞

- 「ミズベリング」の認知度向上を目指し、地域・コミュニティづくりのカテゴリーで「グッドデザイン賞」に応募しました。
- 今年度の「グッドデザイン賞」は4,789件の応募があり、その中で今年度は約1,353件が「グッドデザイン賞」を受賞しています。
- 「ミズベリング・プロジェクト」は、その中でも特に優れたデザインである「ベスト100」に選定されています。
- ベスト100の中から、平成30年3月31日に、「金賞（経済産業大臣賞）」に選定されました。

「ミズベリング」で、水辺の市民権が急上昇！

ミズベリング・プロジェクトは、
全国の水辺に関わる人々に挑戦する勇気を与えます。

2014年にスタートした「ミズベリング・プロジェクト」。無意識になりがちだった水辺が、いまや心躍る生活の一部にエントリーしてきています！
まちがある、水辺がある、心が動く。新しいスポットになっていく。日本の水辺が、世界に誇れる創造空間になってきています。

＜ミズベリングとは＞

ミズベリング	（地域活性化を目的に）水辺の利用者を増やし、水辺を徹底的に活用する“運動”
ミズベリング・プロジェクト	水辺の魅力の広報等により、水辺の活用に民間企業等多様な参加者が主体的に関わることを促す“施策”（水辺に関する広報とミズベリングに参加する者を支援）

ミズベリングプロジェクトHP　http://mizbering.jp/

賞の種類

応募　4,789件

グッドデザイン賞（受賞　1,353件）
※デザインが優秀と認められるもの

グッドデザイン・ベスト100（受賞　100件）
※デザインが特に優れた100件

グッドデザイン金賞【経済産業大臣賞】（受賞　20件）
※グッドデザイン審査委員会が今年度もっとも優れていると評価したデザイン
↑「ミズベリング・プロジェクト」受賞

グッドデザイン大賞【内閣総理大臣賞】（受賞　1件）
※審査において高く評価され、多くの生活者から支持を得たデザイン

【グッドでサイン賞とは】
- 1957年に旧通商産業省によって設立された「グッドデザイン商品選定制度」（通称Gマーク制度）を継承する、日本で唯一の総合的なデザイン評価・推奨の運動
- 単にものの美しさを競うのではなく、産業の発展とくらしの質を高めるデザインを、身の回りのさまざまな分野から見いだし、広く伝えることを目的としている
- 世界でも有数の規模と実績を誇るデザイン賞として、国内外の多くの企業やデザイナーが参加。よいデザインを社会に広める運動としても多くの人びとから支持されている。